

小児科から、「小児インフルエンザに関する臨床疫学研究」ご協力をお願い

前橋協立病院小児科を受診された患者、家族のみなさんへ

当院小児科では、以下の臨床疫学研究を実施しております。この研究は、過去の診療で得られた情報をもとに、対象となる患者さんがその後どうであったかを、電話にて直接お聞きして調査するものです。したがって、本来研究の主旨、内容を事前にお知らせして同意を得る必要があると判断し、研究内容の情報を当院ホームページにて公開し、ご協力していただける患者さんからの情報を収集、集計して実施したいと考えております。

前橋協立病院小児科スタッフが、対象患者さんのご家族にお電話をさしあげて研究内容の要旨を説明いたしますので、同意していただける方はご協力お願い申し上げます。

〔研究課題名〕 A香港型インフルエンザの小児における再罹患の実態調査

〔研究の目的〕 毎年のように流行するA香港型に、子供たちが次に何時、どのくらいの割合で再罹患するものなのかを前向きに調査し明らかにすることにより、A香港型インフルエンザの実態を明らかにすることにより感染対策などに役立つ。

〔研究対象患者〕 2012年11月から2013年4月にインフルエンザを発症し、当院で迅速診断にてA型インフルエンザと診断された小児患者（約300名）

〔研究方法〕 上記の小児患者が、2014年11月から2015年4月の間に再びA型インフルエンザに罹患したかを電話にて聞き取り調査します。さらに、そのシーズン前にインフルエンザワクチンを接種したかもお聞きします。

〔利用する診療情報〕 年齢、性別、A型インフルエンザ罹患の有無、インフルエンザワクチン接種の有無

〔研究機関名〕 前橋協立病院 小児科

〔個人情報の取り扱い〕 利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は、学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。尚、研究成果の報告は当院ホームページでも公開します。

\*ご不明な点や詳細な点につきましては、下記の〔問い合わせ先〕にご連絡下さい。

〔問い合わせ先〕 前橋市朝倉町828-1

前橋協立病院 小児科科長 矢島昭彦

電話 027-265-3511 FAX 027-265-3629

\*以上です。ご理解、ご協力いただけますようお願い申し上げます。